

2021年度 高校生と創る演劇 応募用紙

下記の□にチェックを入れ、必要事項を記入してください。[複数選択可]

<input type="checkbox"/>	A 出演者	<input type="checkbox"/>	B スタッフ
ふりがな	_____	西暦	_____年
氏名	_____	男	_____月_____日生まれ
		女	満_____歳
携帯電話	_____	自宅電話	_____
		FAX (あれば)	_____
メールアドレス	_____		
	携帯		
ふりがな	_____		
住所	〒 _____		
学校/学年	_____	部活動	_____

応募動機 ※特技があれば書いてください

出演者・高校生スタッフ希望者共に、参加可能な一次オーディション日に○を付けてください。

5/22 (土) ・ 5/23 (日) ・ 5/22-23 両日とも OK

保護者 保護者が直接ご記入いただけますよう、お願いいたします。

ふりがな	_____	電話番号	_____	FAX	_____
氏名	_____				
ふりがな	_____	メールアドレス	_____		
住所	〒 _____				

応募×切=4月23日[金]17:00 必着 郵送かプラットへ持参

応募先=穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地 TEL 0532-39-8810



PLAT 穂の国とよはし芸術劇場
TOYOHASHI ARTS THEATRE

高校生と創る演劇 出演者&スタッフ募集

- 作:松原俊太郎
- 演出:スペースノットブランク(小野彩加・中澤陽)
- 日程:2021年11月6日(土)~7日(日)
- 会場:穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース

応募締切
4月23日[金]
17:00 必着

一緒に舞台を、演劇を創ろうと考えているあなたへ

わたしたちは二人組の舞台作家です。ひとりでは作れないものを作りたくて、二人組でやっています。そして、舞台はひとりでは作れないものだという事を、あなたも、わたしたちもよく知っています。

松原俊太郎さんとは2018年に出会いました。2019年から一緒に作品を作り始め、今回で3作品目になります。穂の国とよはし芸術劇場PLATには2019年に、ダンス・レジデンスという滞在制作ではじめて訪れました。それ以来、2年ぶりです。

「演劇」には、まだまだわからないことがたくさんあります。わたしたちは、曖昧さに惑った時、たくさん他者に頼ります。松原さんの書いた言葉を読んだり、誰かが読むそれを聞いたり、見たり。それから想ったことを伝え合い、考え合いながらできあがったものを、想像の集積物として上演します。

わからないことを考えるために、あなたの力を貸してくれませんか。あなたの想像を、身体と言葉を、演劇を作るために貸してください。曖昧さに惑うことは、想像を尽くすということ。

もしよければ、この素晴らしい戯曲と劇場の世界へ一緒に迷い込み、一緒に考え込みましょう。よろしく願いいたします。



演出:スペースノットブランク



©Dan Åke Carlsson

小野彩加と中澤陽が舞台芸術を制作するコレクティブとして2012年に設立。舞台芸術の既成概念に捉われず新しい表現思考や制作手法を開発しながら舞台芸術の在り方と価値を探究している。環境や人との関わり合いと自然なコミュニケーションを基に作品は形成され、作品ごとに異なるアーティストとのコラボレーションを積極的に行なっている。2017年、第8回せんがわ劇場演劇コンクールにてグランプリ受賞。2018年、下北ウェーブ2018選出。2019年、利賀演劇人コンクール2019にて優秀演出家賞二席受賞(小野彩加、中澤陽として)。2020年、ロームシアター京都×京都芸術センター U35創造支援プログラム KIPPU 2020年度上演団体選出。2021年、金沢21世紀美術館芸術交流共催事業 アンド21 2021年度採択事業選出。

A 出演者オーディションワークショップ

- 内容 = シアターゲームなどで体を動かしたりテキストを読んだりします。
- オーディション日程
 - ・第1次オーディション・・・2021年5月22日[土] or 5月23日[日]
※どちらか一日参加。10:00-18:00で調整予定。
 - ・第2次オーディション・・・2021年5月30日[日]
※応募者全員参加。10:00-18:00で調整予定。
- 会場 = 穂の国とよはし芸術劇場PLAT
- 募集人数 = 12人程度(未経験者OK)
- 応募資格 = 生年月日が2003.4.2 から 2006.4.1までの方。
- 参加費 = 無料

B スタッフ

- 内容 = 出演者・劇場スタッフと一緒に、本公演を創っていく仲間を募集します。
(稽古中の代役、本番中の音響・照明などの舞台スタッフ、衣裳、舞台美術、制作助手、記録、広報など)
- 審査方法 = 面接 ※出演者オーディションワークショップに参加していただく可能性があります。
- 会場 = 穂の国とよはし芸術劇場PLAT
- 募集人数 = 若干名(未経験者OK)
- 応募資格 = 生年月日が2003.4.2 から 2006.4.1までの方。
- 参加費 = 無料

※面接・ワークショップ・稽古・本番に際しての会場までの交通費は各自でご負担いただけます。
※参加に際して、保護者の同意が必要です。

● 応募方法

専用の申込用紙に必要事項をご記入の上、
下記住所へ郵送していただくか、プラット1階窓口へお持ちください。

● お問い合わせ・申込先

穂の国とよはし芸術劇場PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地
[TEL] 0532-39-8810 [FAX] 0532-55-8192
[劇場HP] <http://toyohashi-at.jp>
[休館日] 毎週第3月曜日(祝日の場合は翌平日)

分からないことや、興味はあるけど不安な気持ちのある方は
お気軽にお訊ねください。



出演者・スタッフ決定後のスケジュール

- 8月 ● **出演者&高校生スタッフ対象 夏のプレワークショップ**
2021年8月17日[火] - 8月20日[金] ※10:00-18:00の間で調整予定
※出演者&高校生スタッフに合格した方は参加していただきます。
※9月からの稽古開始に備えて、演出家などによる様々なワークショップを実施。
- 9月 ● **自主稽古期間**
2021年8月下旬 - 9月下旬 (9月以降は週末か平日の夕方・夜の予定)
※9月からの稽古開始に備えて、発声練習・体づくり・セリフ覚えなどを自主練習します。
- **稽古期間**
2021年9月27日[月] - 11月5日[金] (平日の夕方・夜、土日祝は終日を予定/週1日休み予定)
※稽古期間中は学校行事等以外は極力稽古に参加出来るように調整願います。
- 10月 ● **劇場リハーサル**
2021年10月26日[火] - 11月5日[金]
- 11月 ● **公演本番**
2021年11月6日[土] 公演①・② 会場: PLATアートスペース
2021年11月7日[日] 公演③・④

※稽古期間中は学校行事以外は極力稽古に参加できるようにスケジュール調整をお願いします。
※10月26日以降の劇場リハーサル・本番期間中は必ず参加してください。



作: 松原俊太郎

劇作家。1988年、熊本県生まれ。神戸大学経済学部卒。2015年、処女戯曲『みちゆき』で第15回AAF戯曲賞大賞受賞。2019年『山山』で第63回岸田國土戯曲賞を受賞。小説『ほんとうのことって』を『群像』(講談社)2020年4月号に寄稿。主な作品に『忘れる日本人』『正面に気をつける』『ささやかなさ』等。2020年度セゾン文化財団セゾン・フェロー I

たぶん、おそらく、きっと、いままで見聞きしたことのない舞台になります。
高校生と創る舞台。わたし自身の高校時代は恥でいっぱいだからか思い出すことはありません、悪夢ではたまに見ます。
高校生というだけで、大人未満子ども以上の、思春期の、制服を着た、未熟な、若い、学生の、扶養された、受験を控えた、などなど、たくさんのイメージが付与されます。
それらに従うのか、裏切るのか、まったく別のものをこしらえるのか。
そのまっただ中にいる人たちと話をしながら舞台を、戯曲を作る、楽しみでしかありません。
よく見てよく聞いて、言葉と体と声を使って、存分に遊びましょう。